

令和8年6月19日	
所 属	疾病対策課
所属長	畑 俊郎
電 話	06-4869-3053

アスベスト問題を風化させない啓発取組として 尼崎城をブルー（青色）にライトアップします。

1 趣旨

平成17年6月29日の新聞報道により、一般環境を経由した石綿ばく露が明らかになった、いわゆるクボタショックから21年が経過しました。甚大なアスベスト健康被害が確認された本市においては、令和8年6月27日に開催される「アスベスト被害の救済と根絶をめざす尼崎集会」（アスベスト患者と家族の会連絡会尼崎・東海支部/尼崎労働者安全衛生センター主催、尼崎市後援）にあわせ、令和6年度から引き続き、アスベスト問題を風化させない啓発取組として、当市のランドマークである尼崎城のライトアップを実施します。

2 日時

令和8年6月26日（金）～28日（日）

北側：日没後～午後11：00まで

南側：日没後～午後9：00まで

3 場所

兵庫県尼崎市北城内27

4 ライトアップイメージ



5 青色とした理由

アスベスト（石綿）粉じんを吸入しても、ただちに何も症状がでません。数十年という長い年月を経たから、石綿肺や肺がん等の重篤な疾病を発症させることからアスベスト（石綿）は「静かな時限爆弾」と言われています。以上のことから、この長い静寂の年月をイメージして青色としました。

以 上